

ヒロシマ平和の灯のつどい



多くのみなさまのご参加をお待ちしています

被爆72年目の夏がやってきます。8月6日の原爆投下によって、多くの命が奪われ、今もなお人びとの暮らしや健康を脅かし続けています。しかし、私たちの核廃絶の願いにもかかわらず、世界には地球を何度も破壊できるほどの核兵器が存在しています。広島に住む私たちは、非人道的な核兵器の使用を認めることはできません。核廃絶を訴え続け、世界中の人びととともに核被害のな

い世界を実現する責務があります。

「ヒロシマ平和の灯のつどい」は、毎年7月31日の夕暮れにろうそくを灯し、カザフスタン被曝者への鎮魂歌「ザマナイ」の歌声とともに、原爆や核被害によって死没された人びとの鎮魂と核廃絶を願い、広島から世界へアピールするものです。19回目を迎える今年は、被曝者の証言を聞く会も開催いたします。

開催日 平成29年(2017年)7月31日(月) [参加費無料]

被曝者の証言を聞く会 17:30 ~ 18:40

平和記念資料館 東館地下1階 会議室1

(雨天でも開催します)

つどい 19:00 ~ 20:00

平和記念公園内 原爆死没者慰霊碑前集合

ろうそくを持っての行進

(15:00に大雨の時は中止します)



カザフスタン人留学生

ディルナズさん

山陽女学園高等部1年生

主催 広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET)・広島市

連絡先 広島市男女共同参画課気付

電話 082-504-2108 FAX 082-504-2609